

茶病虫害防除情報

【第 23 号】

令和 5 年 7 月 3 日

鹿児島経済連・肥料農薬課

近年多くなっている 三番茶不摘採園の三番茶芽防除対策

鹿児島の梅雨入りは平年並みに 5 月 31 日に発表され、7 月になりいよいよ梅雨最盛期となり大雨や降雨が続く状況になりました。今年の茶市況は一・二番茶とも厳しい状況になりました。二番茶の摘採はほぼ終了しましたが、今年も三番茶の一般摘採を止める園が多くみられようです。三番茶不摘採園は、梅雨末期の高温・多雨・多湿の気象条件下で茶芽は生育し、期間が長くなり、また深・浅刈り更新による再生芽の生育により病虫害の発生相にも影響が考えられます。このため来年産茶への影響が大きくなることが懸念されますので、その防除対策についてお知らせします。

☆ 三番茶不摘採園の管理と病虫害防除対策

三番茶を不摘採の場合生育の遅い園は、三番茶芽を 8 月最終摘採期頃まで生育させ、その後整枝や、軽く徒長枝整枝で、秋芽と一体で来年茶の親葉にする方法と、最近多い二番茶後に深・浅刈りし、再生芽を 8 月上旬頃に整枝する方法など様々な管理法があるようです。何れも三番茶芽の生育期間は長くなり、病虫害発生も多くなるものがあり、親葉の充実への影響も懸念され、防除対策は通常管理とやや異なることがあります。薬剤防除で留意することは、三番茶芽を通常程度の高さと整枝する場合は摘採と同様に薬剤の使用回数はリセットされます。しかし徒長枝等のみの軽い整枝ではリセットされません。このため三番茶期から秋整枝までが連続して、一収穫期となり、薬剤選択には注意が必要になります。

☆ 発生する病虫害と防除対策

炭疽病・・・茶芽生育期が梅雨期になり、生育期間が長いと発生が多く多くなります。しかし、深刈り、浅刈りなどの更新園は伝染源病葉が少なくなるため発生は少なくなります。一般園では 2 回程度の防除が、更新園は生育後半(1 回)の防除が必要です。

輪斑病、新梢枯死症・・・新梢枯死症は秋芽より三番茶芽への発生が多くなります。炭疽病と同時防除します。また輪斑病は三番茶芽または更新園再生芽の整枝時に感染しますので、整枝直後の防除が必要です。輪斑病菌は更新しても枝条、残葉に残り伝染源になります。

チャノミドリヒメコバエ **チャノキアザミウマ**・・・茶芽の生育期間が長く、加害が長くなり、更新園は芽が少ないため集中加害を受け、被害が大きくなる場合があります。2 回程度の防除が必要です。

ハマキムシ類 **チャノボリガ** **シャクトリムシ**・・・茶芽生育期間が長く、害虫の発生期と合うと被害がみられます。いずれも若齢幼虫期、葉潜期など適期防除します。

クワシカバウラムシ **チャトゲコジラミ**・・・第 2 世代虫の発生時期で、クワシカバウラムシはふ化最盛期頃、チャトゲコジラミは若齢幼虫期に防除します。クワシカバウラムシの発生は少なく、防除の必要な園は少ないですが、チャトゲコジラミの発生は拡大しており、注意が必要です。

三番茶不摘採園の三番茶芽生育期病虫害防除対策

※太字剤は栽培暦三番茶期採用

病虫害	防除時期	防除薬剤	希釈倍数(倍)	使用基準
炭疽病	一般管理園 萌芽－1 葉期	ダコニール 1000	700～1000	10 日前 1 回
		ファンタジスタ顆粒水和剤	3000	7 日前 1 回
		クプロシールト	500～700	3 日前 ー
		ムッシュホルト DF	500～1000	7 日前 ー
	一般管理園 2－3 葉期	インダーフロアブル	5000～8000	7 日前 2 回
		オンリーワンフロアブル	2000～3000	7 日前 2 回
新梢枯死症	萌芽－2 葉期	ダコニール 1000	700～1000	10 日前 1 回
		ファンタジスタ顆粒水和剤	3000	7 日前 1 回
		ナリア WDG	2000	7 日前 2 回
		ナリア WDG	2000	7 日前 2 回
	浅・深刈更新園 再生芽 2－3 葉期	ダコニール 1000	700～1000	10 日前 1 回
		クプロシールト	500～700	前日 ー
輪斑病	整枝直後 再生芽整枝直後	カスミンホルト (カッパーシン)	1000	14 日前 2 回
		アミスター 20 フロアブル	2000	14 日前 3 回
		テプロスフロアブル	1000～2000	14 日前 2 回
		ナリア WDG	2000	7 日前 2 回
	整枝直後 再生芽整枝直後	ニマイバー水和剤	1000～1500	14 日前 1 回
		フロンサイト SC	2000	14 日前 1 回
チャノミドリヒメヨコハエ チャノキイロアザミウマ	萌芽期	アグリメック	1000	7 日前 1 回
	2－3 葉期	コテツフロアブル	2000	7 日前 2 回
		スタークル顆粒水溶剤 (アルハリン)	2000	7 日前 2 回
		エクシレル SE	2000	7 日前 1 回
		テッパン液剤	1000	3 日前 1 回
		テッパン液剤	1000	3 日前 1 回
ハマキムシ類 チャノホソガ シャクトリムシ	若齢幼虫期 (葉潜期)	ファルコンフロアブル	4000～8000	7 日前 2 回
		エクシレル SE	2000	7 日前 1 回
		テッパン液剤	1000	3 日前 1 回
		ディアナ SC	2500～5000	前日 1 回
	若齢幼虫期 (葉潜期)	カスケート乳剤	4000	7 日前 2 回
		カスケート乳剤	4000	7 日前 2 回
クワシロカイガラムシ	ふ化最盛期－5 日後	アプロート エースフロアブル	1000	14 日前 2 回
チャトゲコナジラミ	若齢幼虫期	アプロート エースフロアブル	1000	14 日前 2 回
		ディアナ SC	2500～5000	前日 1 回
		アグリメック	1000	7 日前 1 回



三番茶不摘採で生育後半に多発した炭疽病



三番茶芽・再生芽整枝後に発病した輪斑病



三番茶後頃に発症した輪斑病の枝枯れ症状



三番茶不摘採園で多発した新梢枯死症



再生芽に生じたチャノキアザミヤの被害



再生芽のチャノミドリヒメコバエ重被害芽



再生芽のチャノミドリヒメコバエ軽被害芽